



2020年11月5日

各位

会社名 三信電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員(COO) 鈴木 俊郎
 (コ-ド番号:8150 東証第一部)
 問合せ先 取締役 常務執行役員財務本部長 御園 明雄
 (TEL 03 3453 5111)

業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

今まで未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	108,000	1,600	1,550	1,350	70.37
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	123,085	1,958	1,858	1,451	75.66

2. 2021年3月期連結業績予想の公表の理由

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大による影響は依然として不透明感が強く、先行きに対する見通しは立てづらい状況ではありますが、国内、海外ともに経済活動が段階的に再開しつつあることから、当社グループの第2四半期連結累計期間までの業績進捗と、現時点で入手可能な情報をもとに、今まで未定としておりました2021年3月期連結業績予想を上記の通り公表するものであります。

デバイス事業におきましては、中国をはじめ徐々に生産工場の稼働体制が正常化に向かっている一方、欧米市場で地域差があるものの、COVID-19の感染拡大による影響を依然受けている状況です。加えて、主要仕入先であったルネサスエレクトロニクス株式会社との特約店契約の解消(本年6月末)の影響が見込まれており、前期比減収減益となる見通しです。

ソリューション事業におきましては、第2四半期連結累計期間はCOVID-19の感染拡大による影響は比較的軽微に収まり、第3四半期以降においても顧客における設備投資の規模縮小や延期、仕入先における生産活動停滞に伴う納期遅延が顕在化する可能性は残りますが、テレワーク関連をはじめとしたデジタル化ニーズの増加が見込まれることから、売上、利益ともに前期並みの水準となる見通しです。

このような状況を踏まえ、2021年3月期の連結業績は、売上高は1,080億円(前期比12.3%減)、営業利益は16億円(前期比18.3%減)、経常利益は15億50百万円(前期比16.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は13億50百万円(前期比7.0%減)を見込んでおります。

3. 2021年3月期配当予想

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	8.00	-	-
今回予想	8.00	27.00	35.00
前期実績 (2020年3月期)	15.00	55.00	70.00

4. 配当予想の公表の理由

配当につきましては、当社は連結配当性向50%を目処とし、株主の皆様への利益還元、成長機会獲得のための投資、持続的な成長を可能とする内部留保、資本効率の向上、これらのバランスを考慮して決定することを基本方針としております。この方針に基づき、この度2021年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を公表したことに伴い、今まで未定としておりました期末配当予想を上記の通り公表するものであります。

(注) 本文書に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上